

件名	宇都宮中央女子高新校及び足利高・足利女子高新校の校名について
提案理由等	第二期県立高等学校再編計画（平成29年11月策定）に基づき、令和4（2022）年度に共学化する宇都宮中央女子高新校及び統合共学化する足利高・足利女子高新校の校名を定めるものである。

議 案

第二期県立高等学校再編計画に基づき、宇都宮中央女子高新校及び足利高・足利女子高新校の校名について、次のとおり定める。

記

再編対象校	新校の校名案	備考
栃木県立宇都宮中央女子高等学校	栃木県立 ^{うつのみやちゅうおう} 宇都宮中央高等学校	共学化
栃木県立足利高等学校 栃木県立足利女子高等学校	栃木県立 ^{あしかが} 足利高等学校	統合共学化

以上

宇都宮中央女子高新校の校名案について

宇都宮中央女子高新校設立準備委員会

1. 再編概要

宇都宮中央女子高校を共学化し、進学に重点を置く単位制の学校とする。

2. 宇都宮中央女子高新校の校名の基本的な考え方

- ・新校の所在地などが分かりやすい校名であること。
- ・生徒が新校で学ぶことに喜びや誇りを持てる校名であること。
- ・学校関係者や地域等から親しまれ、愛される校名であること。

3. 校名案検討経過

- ①新校設立準備委員会において、校名の決定方法について検討 [R1. 8. 7、R1. 11. 1]
- ②宇都宮中央女子高校教職員から校名案を募集 [R1. 11] ⇒ 23 案
- ③同校生徒、保護者、同窓会、学校評議員、教職員を対象にアンケートを実施 [R1. 12]
- ④新校設立準備委員会において、アンケート調査の校名案候補（5校）を決定 [R2. 2. 17]
- ⑤宇都宮市内の中学校の生徒（1、2年生）及び教職員にアンケートを実施 [R2. 6]
- ⑥新校設立準備委員会において、校名案を決定 [R2. 7. 22]

4. 校名案

【新校設立準備委員会における校名案】

校 名	命 名 の 趣 旨
宇都宮中央高校	伝統ある「中央」の名称への地域や卒業生の愛着や期待を引き継ぐとともに、時代を支える中心的な人物を輩出するという期待を込める。

(参考1) 上記以外でアンケートにおいて上位を占めた校名案

校 名	命 名 の 趣 旨
東 雲 高 校	「しののめの世紀を望む」と旧校歌中にあり、かつ夜明けを意味する語を使用することで、伝統の継承と新時代の到来を象徴する。
宇都宮秀央高校	「中央」の「央」を使用することで伝統を継承し、かつ集団の中心でリーダーシップを発揮する優秀な人物を輩出するという期待を込める。

(参考2) 教育目標（育てる生徒像）

社会の発展に貢献する情操豊かな人間の育成

- ・深い教養を身に付け、品格を持って理性的に行動する生徒
- ・向上心を持って心身を鍛え、粘り強く自らを高め続ける生徒
- ・他者と協力しながら、自らの力を社会に生かそうとする生徒

5. 校名案選定の理由

新校は、これまで以上に時代や地域の要請に応えられる男女共学の新しい学校として歩んでいくが、宇都宮中央女子高校として築いてきた伝統を引き継ぎながら、より一層地域に愛され、人材育成の拠点となるような学校づくりが期待されている。

このような点を踏まえるとともに、地元の意見を可能な限り尊重する観点に基づき、新校設立準備委員会において、校名案が選定された。

1. 再編概要

足利高校と足利女子高校を統合共学化し、進学に重点を置く単位制の学校とする。

2. 足利高・足利女子高新校の校名の基本的な考え方

- ・新校の所在地などが分かりやすい校名であること。
- ・生徒が新校で学ぶことに喜びや誇りを持てる校名であること。
- ・学校関係者や地域等から親しまれ、愛される校名であること。

3. 校名案検討経過

- ①新校設立準備委員会において校名の決定方法について検討 [R1. 7. 4] ・ [R1. 9. 27]
- ②足利高校、足利女子高校の生徒、保護者、学校評議員、同窓会役員、教職員から校名案を募集 [R1. 10] ⇒ 91 案
- ③新校設立準備委員会においてアンケート調査の校名案候補（5校）を決定 [R2. 2. 21]
- ④足利高校、足利女子高校の生徒（1年生）、及び教職員、足利市内の中学校の生徒（2・3年生）、教職員にアンケートを実施 [R2. 4]
- ⑤新校設立準備委員会において校名案を決定 [R2. 6. 5]

4. 校名案

【新校設立準備委員会における校名案】

校 名	命 名 の 趣 旨
足 利 高 校	両校の伝統と足利学校の向学の精神を受け継ぎ、地域・足利を代表する高校を表す。

(参考1) 上記以外でアンケートにおいて上位を占めた校名案

校 名	命 名 の 趣 旨
足利中央高校	足利市の中央に位置し、卒業生は社会の中核となって輝く高校を表す。
足利渡良瀬高校	足利市を貫き大海へと流れる渡良瀬川のように、世界に通じる高校を表す。

(参考2) 教育目標（育成する生徒像）

高い志と知的好奇心を持ち、豊かな感性と良識を身につけ、次代を逞しく拓いていくことのできる有為な人材を育成する。

- ・確かな学力と広い視野を身につけた生徒
- ・主体的に課題を見だし解決しようとする意欲と協働性を身につけた生徒
- ・郷土愛にあふれ、グローバルリーダーとしての国際感覚を身につけた生徒
- ・自他を敬愛し、社会に貢献しようとする姿勢を身につけた生徒
- ・新たな価値をつくりだし時代を切り拓く強い意志と創造性を身につけた生徒

5. 校名案選定の理由

両校は地域と共に伝統を築いてきた高校であり、統合後は、これまでの伝統を引き継ぎながら、新しい学校として歩いていくが、引き続き、地域の人材育成の拠点となるような学校づくりが期待されている。

このような点を踏まえるとともに、地元の意見を可能な限り尊重する観点に基づき、新校設立準備委員会において、校名案が選定された。